



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6819 URL http://www.izu-sr.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北本 幸寛
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室 (氏名)桑原 亮介 (TEL)03(5464)2380
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,079	7.8	232	328.0	△25	—	△74	—
27年3月期第3四半期	1,930	16.4	54	83.3	58	7.2	41	10.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △80百万円(—%) 27年3月期第3四半期 39百万円(14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△2 63	— —
27年3月期第3四半期	1 47	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,508	726	47.9
27年3月期	1,283	802	62.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 722百万円 27年3月期 802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	— —	0 00	— —	0 00	0 00
28年3月期	— —	0 00	— —		
28年3月期(予想)				0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600	2.5	220	325.0	△40	—	△90	—	△3.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名)株式会社伊豆四季の花・海洋公園

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年3月期3Q	28,496,537株	27年3月期	28,496,537株
28年3月期3Q	20,303株	27年3月期	19,913株
28年3月期3Q	28,476,513株	27年3月期3Q	28,048,450株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済政策・金融緩和の継続により企業収益・雇用情勢に改善しており、訪日外国人観光客による旺盛なインバウンド需要も相まって、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、中国経済の減退、資源価格の下落や通貨安という要因もあり先行きには不透明さが続いています。

このような状況下、当社が展開するレジャー事業では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、各運営施設の入園者数と売上確保に努めております。エンターテインメント事業では、継続してCM制作受注に努めております。また投資事業では、引き続き過去に投資した債権の回収を図っております。リスクマネジメントの観点から事業ポートフォリオの再構築についても適宜検討しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高20億79百万円（前年同四半期に比べ7.8%増）、営業利益2億32百万円（前年同四半期に比べ328.0%増）、経常損失25百万円（前年同四半期は経常利益58百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失74百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益41百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間の概況をセグメント別に申し上げますと次のとおりであります。

(レジャー事業)

伊豆ぐらんぱる公園では、11月13日に、開園50周年を記念する特別企画として、LEDのイルミネーション「グランイルミ」がスタートいたしました。

伊豆シャボテン公園では、毎年好評を頂いております伊豆の冬の風物詩「元祖カピバラの露店風呂」を11月21日より開催いたしました。

伊豆四季の花公園では、キダチアロエやブーゲンビリアなど、が見頃を迎えて、訪れて頂いたお客様の目を楽しませておりました。

伊豆ぐらんぱる公園における「グランイルミ」がオープン以来大勢のお客様に来て頂いております。この結果、入園者数は395千人（前年同四半期に比べ29.0%増）となりました。

この結果、レジャー事業では、売上高19億68百万円（前年同四半期に比べ7.1%増）営業利益2億17百万円（前年同四半期に比べ97.8%増）となりました。

(エンターテインメント事業)

エンターテインメント事業では、CM制作による売上や当社が保有するコンテンツの二次使用による著作権収入がありました。

この結果、エンターテインメント事業では、売上高1億11百万円（前年同四半期に比べ21.9%増）営業損失20百万円（前年同四半期は営業損失38百万円）となりました。

(投資事業)

投資事業では、過去に投資した投資有価証券の売却や債権回収を図りましたが、新規投資による売上はありませんでした。

(その他)

その他事業では、売上高0百万円、営業損失18百万円（前年同四半期は営業損失57百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて91百万円増加し、4億59百万円となりました。これは主として、売掛金が67百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億33百万円増加し、10億48百万円となりました。これは主として、建物及び構築物が98百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて2億24百万円増加し、15億08百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27百万円増加し、3億45百万円となりました。これは主として、買掛金が27百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億72百万円増加し、4億35百万円となりました。これは主として、偶発損失引当金が2億72百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2億99百万円増加し、7億81百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて75百万円減少し、7億26百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末の62.5%から47.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月13日に発表しました平成28年3月期通期の連結業績予想につきまして、現時点での変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社である株式会社伊豆シャボテン公園は、平成27年7月1日付で株式会社伊豆シャボテン公園を存続会社、当社の連結子会社であった株式会社伊豆四季の花・海洋公園を消滅会社とする吸収合併を実施したことにより、株式会社伊豆四季の花・海洋公園は消滅し、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

1 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度の減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

1 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	269,702	266,614
売掛金	37,951	105,380
未収入金	341	99
商品等	19,229	21,571
繰延税金資産	25,607	34,246
その他	14,975	31,154
流動資産合計	367,807	459,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	444,642	543,263
土地	270,252	269,655
その他	97,287	182,762
有形固定資産合計	812,182	995,680
無形固定資産		
ソフトウェア	13,335	11,070
無形固定資産合計	13,335	11,070
投資その他の資産		
投資有価証券	59,663	9,473
長期貸付金	20,750	20,750
長期化営業債権	102,550	102,550
破産更生債権等	754	754
その他	30,680	32,749
貸倒引当金	△124,054	△124,054
投資その他の資産合計	90,343	42,222
固定資産合計	915,861	1,048,974
資産合計	1,283,669	1,508,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,589	75,565
未払金	197,462	157,448
前受金	257	4,502
預り金	4,272	29,501
未払法人税等	12,319	39,434
賞与引当金	16,827	7,058
その他	39,332	32,147
流動負債合計	318,061	345,658
固定負債		
繰延税金負債	307	-
退職給付に係る負債	124,730	125,541
偶発損失引当金	-	272,695
その他	38,297	37,338
固定負債合計	163,335	435,574
負債合計	481,396	781,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	455,091	455,091
資本剰余金	186,500	186,500
利益剰余金	172,055	96,996
自己株式	△12,016	△11,911
株主資本合計	801,629	726,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	642	△4,468
その他の包括利益累計額合計	642	△4,468
新株予約権	-	4,599
純資産合計	802,272	726,806
負債純資産合計	1,283,669	1,508,040

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,930,260	2,079,997
売上原価	766,508	794,522
売上総利益	1,163,752	1,285,474
販売費及び一般管理費	1,109,331	1,052,542
営業利益	54,420	232,932
営業外収益		
受取利息	486	59
受取賃貸料	1,215	9,426
為替差益	-	34
償却債権取立益	-	1,450
賞与引当金戻入額	5,697	-
その他	4,687	4,643
営業外収益合計	12,087	15,614
営業外費用		
支払利息	48	145
為替差損	142	-
敷金償却	-	810
貸倒引当金繰入額	7,396	-
偶発損失引当金繰入額	-	272,695
その他	220	-
営業外費用合計	7,808	273,650
経常利益又は経常損失(△)	58,699	△25,103
特別利益		
固定資産売却益	74	1,488
受取保険金	-	4,814
債務免除益	1,889	1
特別利益合計	1,963	6,304
特別損失		
投資有価証券評価損	12,209	4,571
減損損失	306	787
和解金	-	20,000
特別損失合計	12,515	25,359
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	48,147	△44,158
法人税、住民税及び事業税	11,836	39,391
法人税等調整額	△5,035	△8,639
法人税等合計	6,800	30,752
四半期純利益又は四半期純損失(△)	41,346	△74,911
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	41,346	△74,911

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	41,346	△74,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,122	△5,111
その他の包括利益合計	△2,122	△5,111
四半期包括利益	39,223	△80,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,223	△80,022
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

前連結会計年度末に比して、以下のとおり株主資本の金額に著しい変動が認められます。

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	401,091	132,500	132,584	△12,368	653,807
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
新株の発行	54,000	54,000	—	—	108,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	—	—	41,346	—	41,346
自己株式の取得	—	—	—	△57	△57
自己株式の処分	—	—	—	468	468
自己株式処分差損(△)	—	—	△422	—	△422
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	54,000	54,000	40,924	410	149,335
当第3四半期連結会計期間末残高	455,091	186,500	173,509	△11,958	803,143

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	レジャー 事業	エンター テイメント 事業	投資事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,839,015	91,187	—	1,930,202	57	1,930,260	—	1,930,260
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	797	40	125,000	125,837	25,822	151,660	△151,660	—
計	1,839,813	91,227	125,000	2,056,040	25,880	2,081,921	△151,660	1,930,260
セグメント利益又は 損失(△)	109,845	△38,422	40,036	111,459	△57,038	54,420	—	54,420

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。
2. 売上高の調整額△151,660千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	レジャー 事業	エンター テイメント 事業	投資事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,968,783	111,199	—	2,079,982	14	2,079,997	—	2,079,997
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	73	1,872	90,900	92,846	27,000	119,846	△119,846	—
計	1,968,857	113,071	90,900	2,172,829	27,014	2,199,843	△119,846	2,079,997
セグメント利益又は 損失(△)	217,266	△20,729	54,463	250,999	△18,067	232,932	—	232,932

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。
2. 売上高の調整額△119,846千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。